

インドのむかし
のはなし
十二支秘話
じゅうにしひわ

どうぶつのは
ひみつおしえ
ちやうよ





これは、おしゃか
さまとどうぶつたち
のおはなしから
なのです。

あなたは ネコが ネズミを
たべているところを
みたことが ありますか？
むかし ネコと ネズミは
だいの なかよしだったのに
あることから なかが
わるくなったのです。

sample

えっ!! おしゃかさま
がなくなったって
ほんとう?))

(((かわいがってもらった)))
おしゃかさまがなくな
るなんて!!))

にがつの あるひ カラスが
どうぶつたちに かなしい
しらせを もってきました。
どうぶつたちは みんな
おしゃかさまを
おもいだして なきました。

どうぶつたちは
おしゃかさまの
おそろしきに、でたいと
あつまってきました。



「みんな」
「まって!!」

「みんなのきもち
ありがとうございます。びも、
にんげんやおしゃ
「さかなもいる。」



おほうさんが
おしとどめて
ぎょうれつを
いいました。

「(みんなが いっしょに)」
きたら、たいへんだ。
たいひょうをえらんで
「は、どうだろう。」」

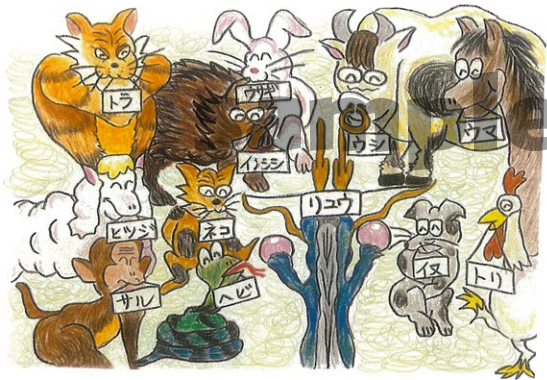


(((それもそうた。)))
おぼうさまの
(((いうとうりにしよう)))



どうぶつたちは さんせいしました。

そして だいひょうに うんのよい どうぶつの
じゅうにひきが えらばれますことになりました。



「そのときに、また。」



「わかったよ」

えらばれた
どうぶつは
はんぶん
あつまることにしました。

じゅうにひきの
つきが
かけたとき

ところが おもしろくないのは
ネズミ。
ネコは だいひょうに
なれたので とくいげでした。
ほかの どうぶつは ネズミを
なくさめました。

「きみは、ちいさい
から、だいひょう
としてめだたないよ」



「えっ。どうして」
ぼくはだい
ひょうでない
のかなあ。」

「(なにかたいひょうに)
なるほうほうはない
かなあ。」

sample



ネズミは なにやら しあんがお。

(((わざわざおしえにきてくれて)))
(((ありがとう。)))



つぎのひ ネズミは ネコの
いえに いって いいました。
ネズミは うそを いいました。
でも ネコは しまったかぶり
しました。

(((ネコさん。あつまり)))
は、^{つき}月が^{みかづき}三日の
ときに、へんこうに
なったとしらせ
にきたよ。)))

ネズミは ころのなかで
よろこびました。



つきが はんぶん
かけるひのあさ だいひょうに
えらばれた どうぶつたちは
おそうしきに いくじゅんびで
おおいそがしでした。
ところが ウシだけは
もう しゅっぱつしてました。
なぜって？





ウシは あるくのが
おそいので みんなと
いっしょに でかけたら
おくれたしまうと
おもったからです。

ウシが あるいてみると
ネズミが あらわれました。

「ウシさん。
「おはようございます。」」



「どうも。
ネズミくん。
あさはやく
からどうし
たんぱい。」」

「ネコさんは、これないって。」
かわりをたのまれたんだ。
「ウシさん、よろしくね。」



「ネズミくん」
「あるきなよ。」

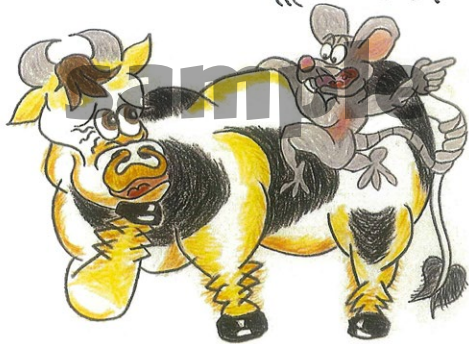
「ウシくんが」
「みちをまちがえ」
「ないようにあ」
「ないするよ。」



そういうと ネズミは
ウシのせなかに
かけのほりました。

(((あんないだて。)))
みちはして
(((いるよ。)))

(((おしゃかさまは)))
おうちから、お
てらにうつられ
たの。ほんとうに
(((してる?)))



「そうか。
そうだったね。
しっかり、みちあんない
たのおよ。」





こうして ウシと ネズミは
おしゃかさまの おそうしきに
いそぎました。



おそうしきの かいじょうに
つくと ネズミは ウシの
せなかから びよんと まえに
とびおりて いました。

(((あっ。ネズミくんは、みちあんない)))
だけなのにすぎるいよ。あそはや
くからあるきつづけたのは、
ボクだよ。)))

ウシは ネズミに さきを
こされて がっかりです。





つきが のほりはじめました。
つきから つぎと
だいひょうの どうぶつたちが
あつまってきました。
みんなが そろくと ネズミに
ききました。

「ネコさんは、けっせきするそうです。」
「かわりにしたのまれました。」
「はい。」

やったー!!
だいじょう!!

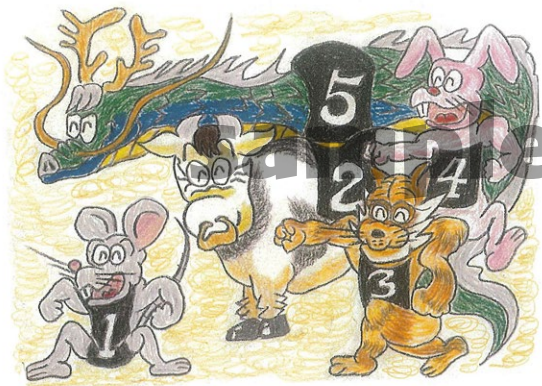
では
ネズミくん
たのおこ



「ネコはいないようだ。」
「ね。ネコはどうした。」

「ネコがそんな
ことをいったのか。」

「そうか。おしやか」
さまのゆいごんで
あまったじゅん
に一年をまむって
はいいとのこと。
さいしやは、ネズ
ミくん_{いちねん}にたのおこ
とにしよう。」



こうして—
どうぶつの だいひょうは
じゆんに いちねん いちねんを
まもることに なりました。
さいしょの としは いちばんさきに
やってきた ネズミ。

つぎのとしは にぼんめに
やってきた ウシ。
あとは トラ ウサギ
リユウ。



つづいて ヘビ ウマ ヒツジ
サル ニワトリ イヌ イノシシの
じゆんと きまりました。

こうして じゆうにしが
きまることに なりました。



さて—— ときは ながれて
ネコは つきが みかつきに
なったとき かいじょうに
やってきて だまされたことを
しました。

ネコは ネズミを うらみました。
それからというもの ネコは
ネズミを みつけると つかまえて
たべるように になりました。



もし ネズミを たべない
ネコが いたら このおはなしを
してあげてください。
きつと むかしのことを
おもいだして また ネズミを
たべるように なりますよ。



いしだえほん No.0027

インドのむかしはなし

2018年1月23日 初版発行
2018年6月8日 第2版発行

文・イラスト 戸田忠一

印刷・製本・発行 石田製本株式会社
〒063-0836 北海道札幌市西区発寒16条14丁目3-31
TEL 011-676-4520
<http://i-bb.co.jp/>

©2018 Chūichi Toda / Ishida Bookbinding

※本書の無断複製（コピー、スキャン、デジタル化等）並びに無断複製物の譲渡及び配信は、著作権法上での例外を除き禁じられています。
また、本書を代行業者などの第三者に依頼して複製する行為は、たとえ個人や家庭内での利用であっても一切認められておりません。
落丁・乱丁はお取り替えいたしますので、弊社までご連絡ください。

ISBN978-4-909377-26-5

石田製本の直販サイト「いしだえほん」にて、
シリアスな物からシュールな物まで、楽しい絵本が続々発売中です！
<http://p-books.jp/ehon/>

ISBN978-4-909377-26-5
C8771 ¥1200E

定価：本体1,200円+税



9784909377265



1928771012000

sample